

2023年度第2回 不登校施策検討委員会

2023年8月8日

市庁舎3階

防災指令室



協議事項

1 「町田の教育に関するアンケート調査」 等について

- ・ アンケート結果紹介
- ・ 2024年度調査案について

2 不登校施策の全体像について

- ・ 「学校に行く子も行かない子も、安心して育つまちだ」
- ・ 新たな学びの場とつながる仕組み【校内専門職の活用】
- ・ 次年度の教育支援センター運営について

3 保護者支援について

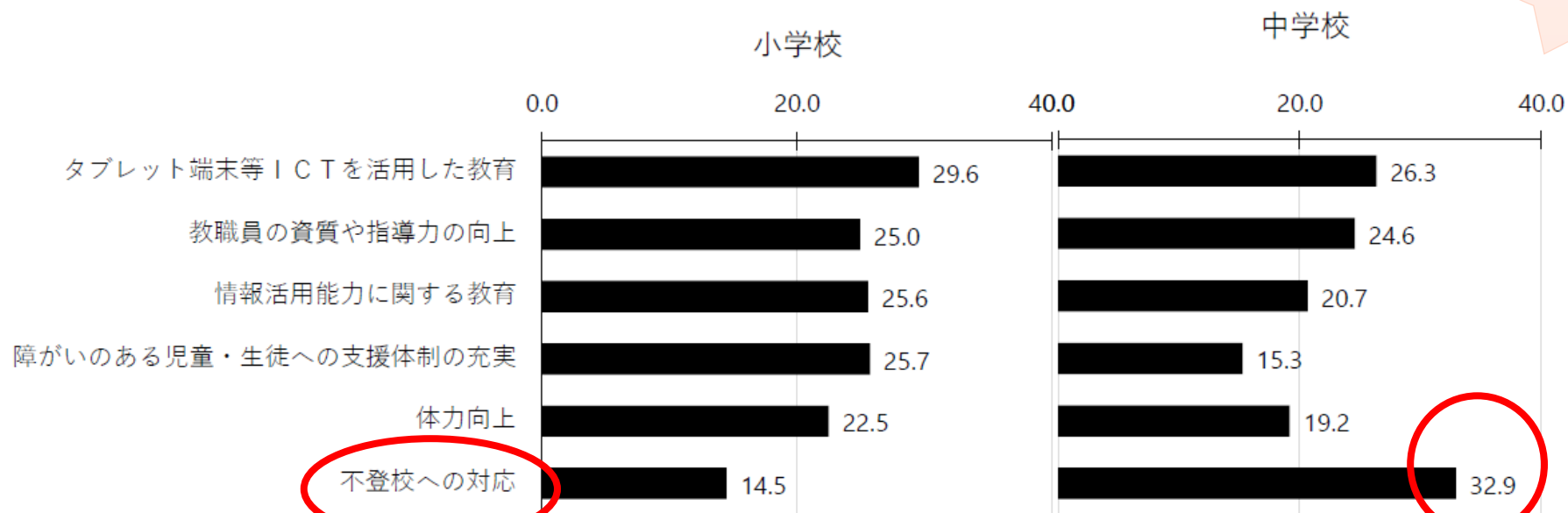
- ・ 子どもと保護者に必要な情報
- ・ 情報の届け方

1 「町田市の教育に関するアンケート調査」等について

【調査の概要】 町田市在住の小・中学生、保護者及び、町田市小中学校に勤める教員を対象に、現状及びニーズを把握し、『（仮称）町田市教育プラン 2024-2028』を策定するための基礎資料とすることを目的として2022年実施。

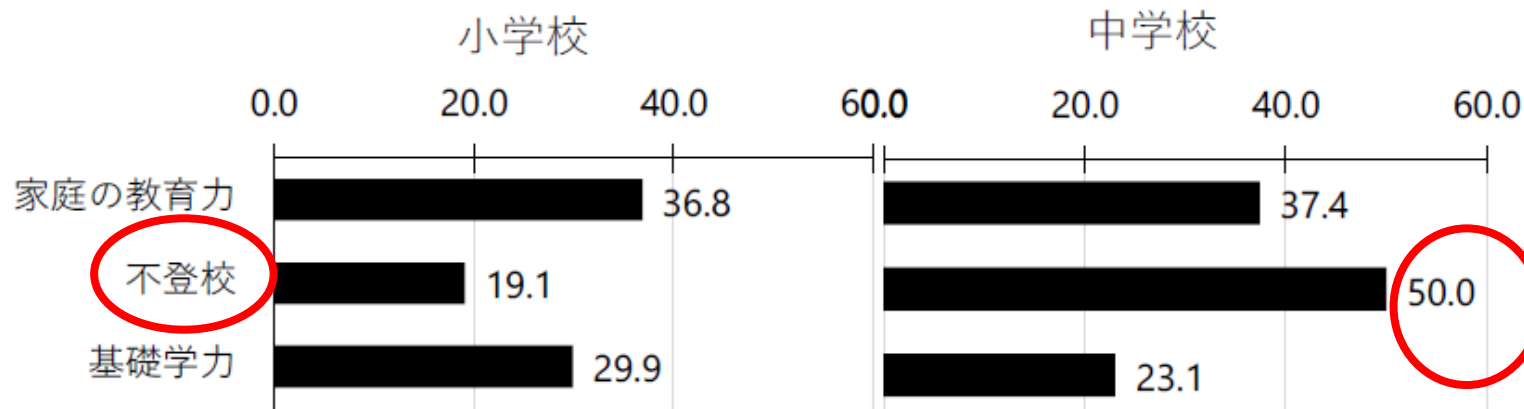
【参考】 問7 市の教育で力を入れていくこと(小中学校別)

教員意見

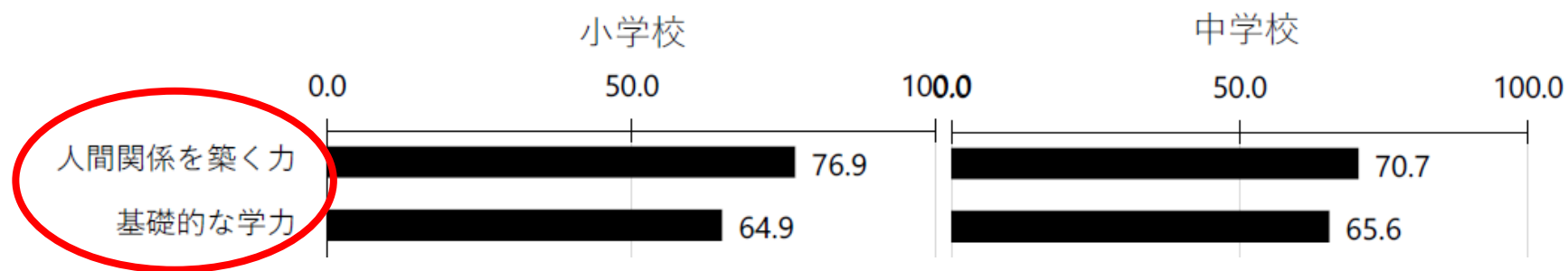


【参考】 問 11 児童・生徒の教育や環境で課題と感じること(小中学校別)

教員意見



【参考】 問8 学校で身につける方が効果的だと思うもの(小中学校別)



当事者調査について

こども基本法 第11条

(こども施策に対するこども等の意見の反映)

第十一条 国及び地方公共団体は、こども施策を策定し、実施し、及び評価するに当たっては、**当該こども施策の対象となるこども又はこどもを養育する者その他の関係者の意見を反映させるために必要な措置を講ずるものとする。**

不登校施策の基礎資料

不登校の状態にある児童・生徒・保護者を対象に、不登校の実態や支援の利用状況、支援ニーズ等を調査する。

※注意点

調査が侵襲的とならないよう、調査対象者や調査手法について慎重に検討する。



2025年度施策に向けた提言

- ・ 校内教育支援センターの拡充
- ・ 不登校特例校（分教室）の取組
- ・ アクションプラン改訂

町田市不登校施策実態調査（案）



対象

今不登校または不登校傾向にあり、町田市の不登校施策を利用中だったりフリースクール連絡会等を経由したりして、調査配付が可能な児童生徒及び保護者の方を対象とします。



アンケート調査

アンケート調査により、今利用している不登校施策や、今後利用したい施策、必要な支援や利用しにくい支援などについても伺います。



ヒアリング

アンケート調査の回答者の中から、ヒアリング調査の協力者を募ります。ヒアリングでは、不登校の経緯や現在気がかりなこと等、カウンセラーが聞き取ります。

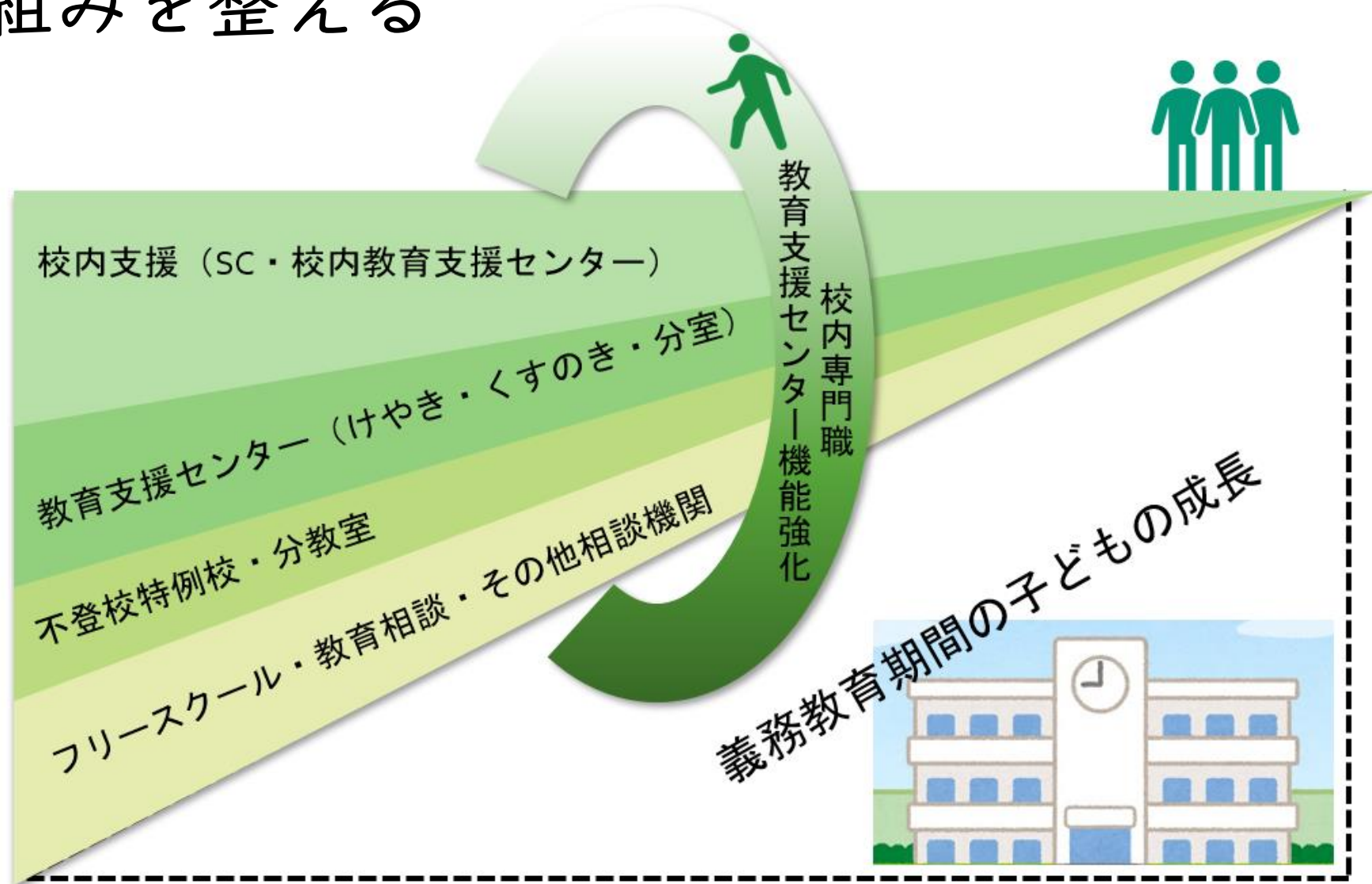
2 不登校施策の全体像について

学校に行く子も行かない子も、安心して育つまちだ

町田市では、子どもの登校状態に係わらず、将来的な自立に必要な学びの機会が得られるよう支援します。この学びには基礎学力だけでなく、人と関わるコミュニケーションスキルや社会生活上必要なソーシャルスキル、適切な進路選択などを含みます。

不登校は学校を休んでいる「状態」を表す言葉に過ぎず、子どもたちは不登校というプロセスを経て、それぞれの自立に向かいます。町田市では、不登校支援は子どもの育ちを支えるプロセス支援であると捉え、相談先や学びの場等に繋ぎ、継続的な支援を行います。

子どもの成長を支える学びを確保し、つながる 仕組みを整える



学校と子ども・保護者、支援機関をつなぐ ～校内専門職の役割～

学校に対して

- ✓ 学校の中で適切なアセスメント、支援先の情報提供
- ✓ 保護者や支援機関とのスムーズな連携
- ✓ 教職員への研修、助言（校内の相談体制の強化）

子ども・保護者に対して

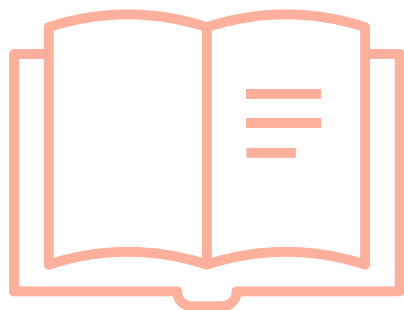
- ✓ 身近な場所で相談できる
- ✓ 学校や支援機関との調整（専門職の立場で仲介）
- ✓ 支援機関へ紹介（利用のハードルを下げる）
- ✓ 子ども自身だけでも相談が可能

支援機関に対して

- ✓ 校内専門職を経由することで、利用のハードルを下げる
- ✓ 適切な支援情報の共有
- ✓ 各機関の強みを生かして、支援機関の移行を促す

次年度の教育支援センター運営について

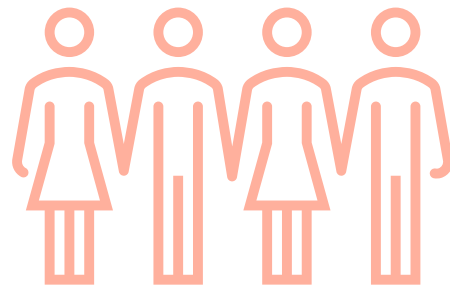
教育支援センター
(けやき教室・くすのき教室)の現状



授業時間

けやき教室
火曜日閉室
9:20-13:45

くすのき教室
火曜日閉室
9:10-13:40

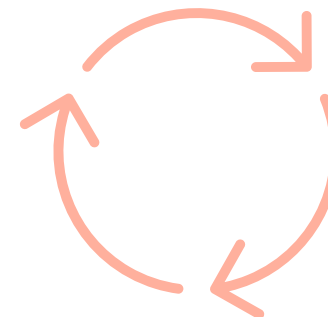


登録者数の急増

対人トラブルの増加

クラスに入れない
児童・生徒の発生

通室の安全確保



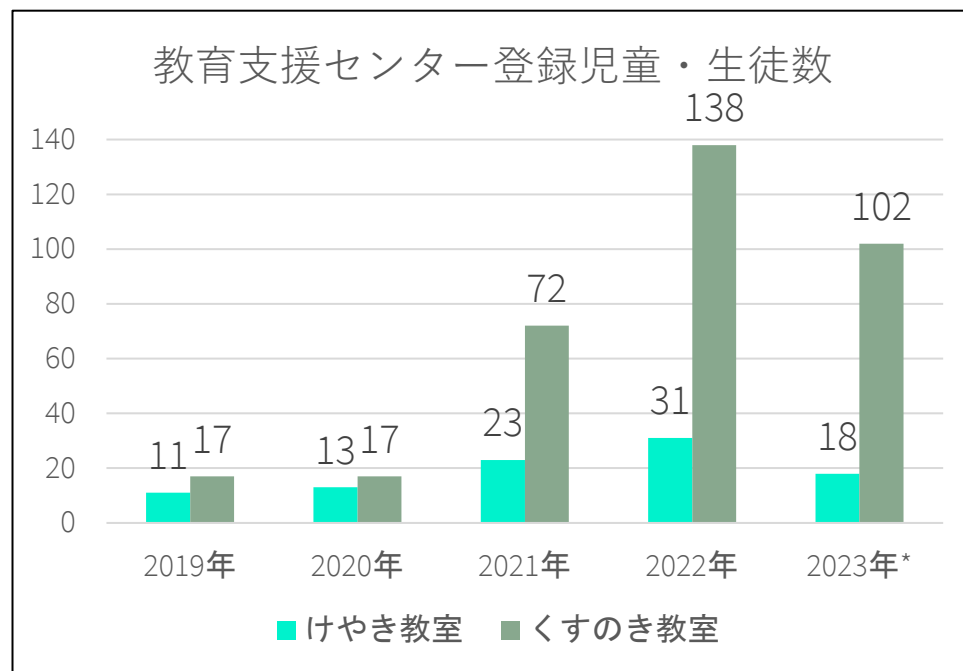
学校連携

教員経験者による学校
連携

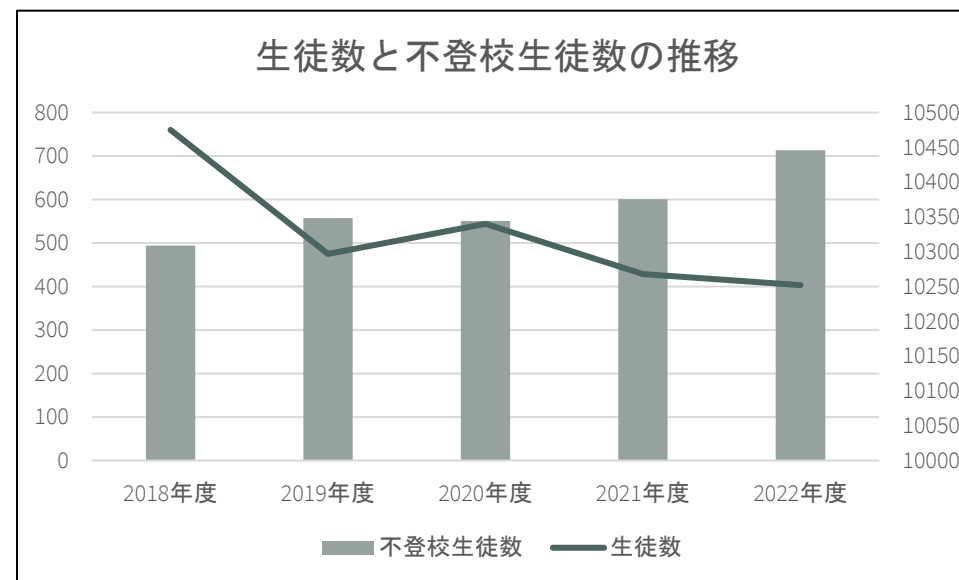
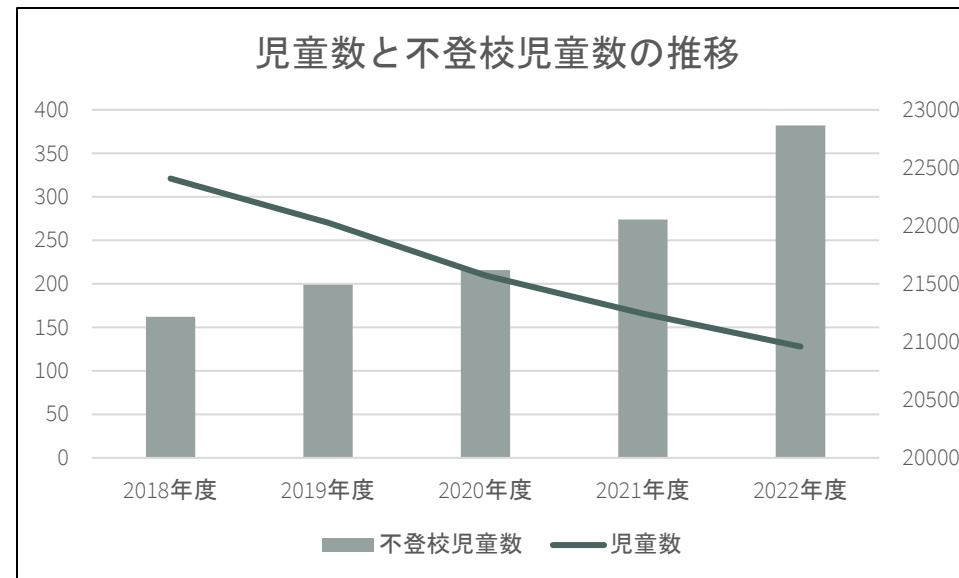
進路相談の実施

作文指導・面接練習

【参考】教育支援センター統計



※2023年度は7月時点。



次年度の教育支援センター運営について

- ☑ 開設時間の拡充
午後も授業を実施
週5日開設

- ☑ けやき教室・くすのき教室の一体的運営
事務の効率化
講師配置の最適化
教室の有効活用

- ☑ 入室時の支援の維持（直営）





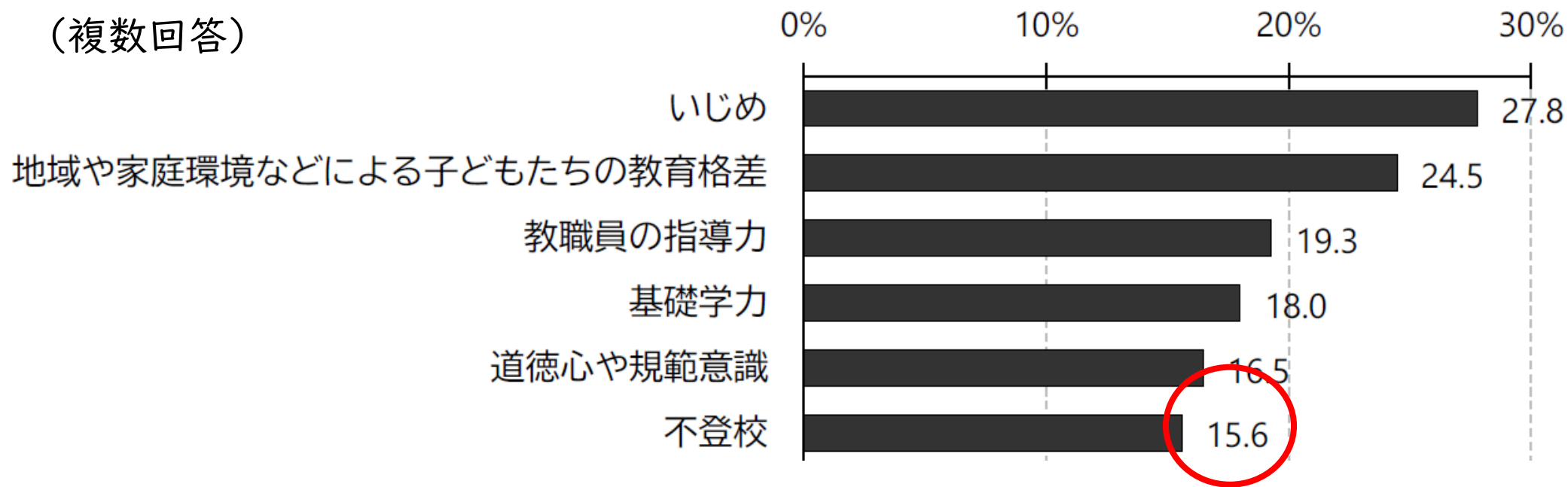
3 保護者支援について

【参照】 「町田の教育に関するアンケート調査」

保護者意見

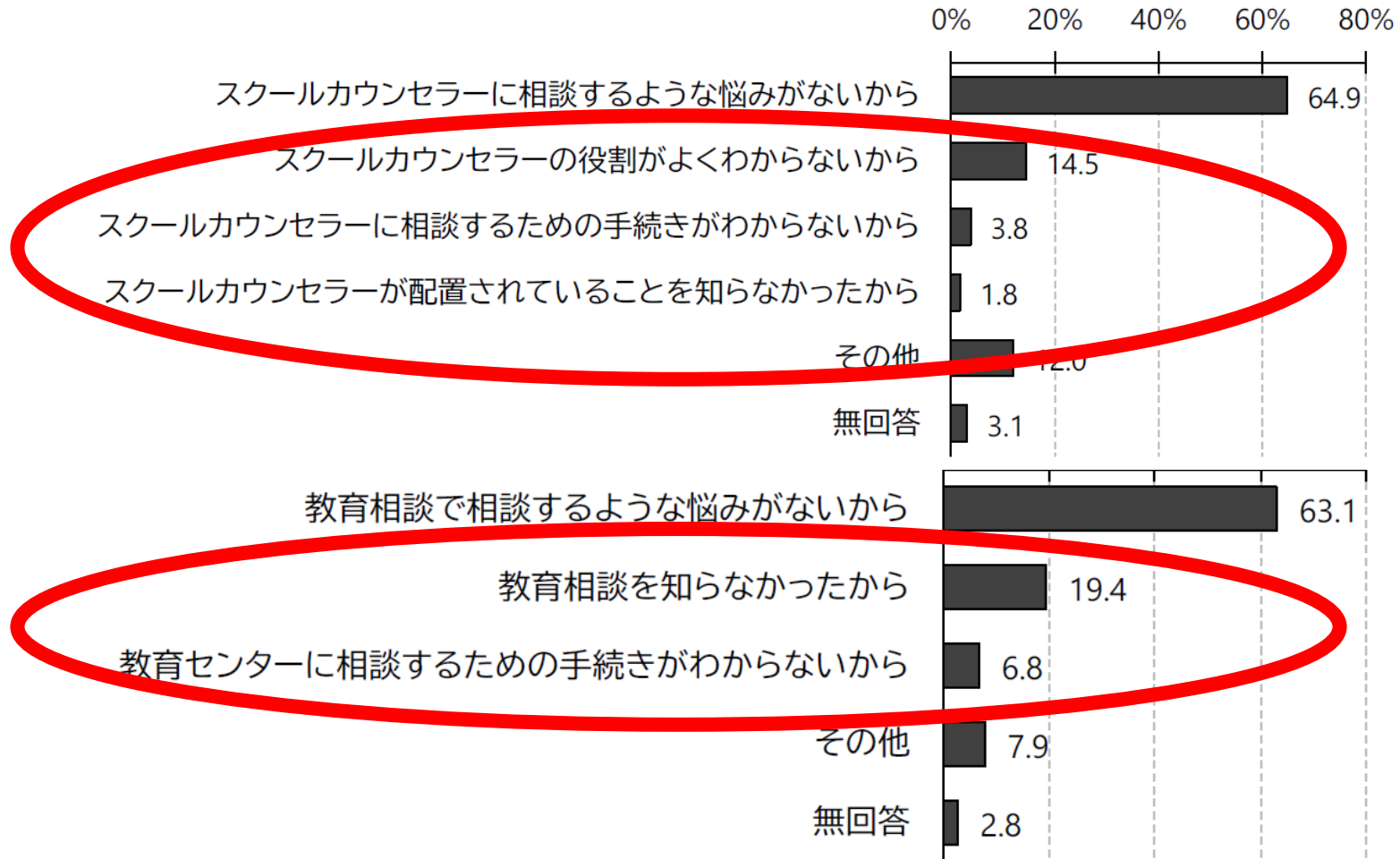
子どもたちの教育や環境について、課題と感じていることは何ですか。

(複数回答)



スクールカウンセラーや教育相談に相談したことがない理由は。

保護者意見



子どもと保護者が必要な情報



相談機関

誰に相談できるのか
どこで相談できるのか
何を相談できるのか

スクールカウンセラー
スクールソーシャルワーカー
教育相談（電話・来所）



居場所

どのような支援が受けられるのか
どんな場所か知りたい

教育支援センター（分室含む）
校内教育支援センター
フリースクール/（特例校）



進学情報

休んでいても高校進学できるのか
どのような学校があるのか

サポート校
通信制高校
チャレンジ校等々

情報の届け方

ホームページにおける 集約情報の発信

教育センターのホームページに、不登校に特化したページを作成します。

- ・相談先
- ・教育支援センター等居場所
(・フリースクール情報)

不登校に特化した リーフレットの配付

不登校に特化した保護者向けリーフレットを作成し、毎年小・中学校の新生に配布します。

※内容はホームページと同じ

保護者の会の実施

保護者同士の情報交換やピアサポート*のため、保護者が集まれる機会をつくれます。

*専門家ではなく、同じような悩みや経験をもつ者同士がサポートしあうこと。



次回の委員会について

年間予定を変更し、11月実施予定です。

「アクションプラン（案）の検討」

※資料を事前送付します。